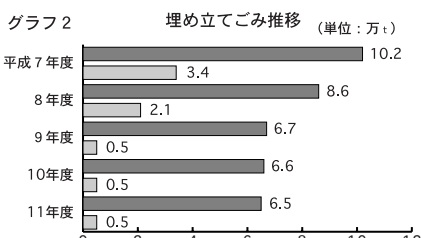
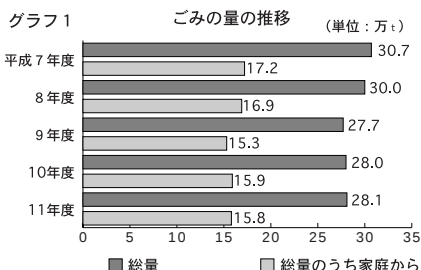




人 口	489,492人	(+60)
男	237,196人	(+20)
女	252,296人	(+40)
世帯数	188,182	(+120)
住民基本台帳による。()は前月比		

発行日 毎週日曜日 発行 新潟市 〒951-8550 編集 総務部広報課
学校町通1-602-1 印刷 第一印刷所

紙類の拠点回収などを実施 ごみの減量化・資源化を推進



平成11年度におけるごみの総量は28・1万tで、全市でごみ6分別収集が実施された平成9年度以降、ほぼ横ばい傾向にあります。市では、更なるごみの減量化・資源化を推進するため、新たに紙類の拠点回収を実施するほか、ごみの減量化を実践し効果の上がっている方法やアイデアを募集します。

全市(西新潟地区は8年度)でごみ6分別収集が実施された平成9年度には、市民や事業者の皆さんの協力のもと、ごみの発生抑制や資源の再利用などへの取り組みが進み、ごみの量は大きく減少。特に埋め立てごみは、エコプラザの稼動やペットボトルの拠点回収などにより、それまで埋め立てられていた、びん・缶やプラスチックの再資源化が図られ、9年度には6

分別収集前の7年度に比べ総量は3・5万t、35%減少し、家庭から出る埋め立てごみは、2・9万t、85%も減少しました。市では9年度以降も、ごみ6分別収集の徹底、集団資源回収の促進、新田破碎処理施設の稼動など、ごみの減量化・資源化に取り組んでいきます。

しかし、平成11年度のごみの量は、家庭から出るごみが、10年度比で0・1万t増加したものの、総量では0・1万t増えていますが、埋め立てごみは10年度比で0・5万t減少しました。ごみ減量とリサイクルの取り組み事例を募集します。

市では、市民の皆さんの生活の場や事業所などで、ごみの減量化やリサイクルを実践し、効果の上がっている方法やアイデアを募集します。

紙類の拠点回収を実施
エコプラザで
紙類の拠点回収を実施
紙類の拠点回収をエコプラザで実施します。これは、紙類はリサイクルしやすい資源の有効利用に役立つことから、市では、これまで集団資源回収事業を推進してきましたが、都合により利用できない人のために行うものです。

回収日 8月1日(土)17日(日)午前9時～午後5時(月曜日を除く)

9月以降の回収日は、後日本紙にてお知らせします

回収場所 エコプラザ(下木戸3)

対象紙類 新聞紙、雑誌(チラシ含む)、ダンボール(家庭からのものに限りま

す。出す際は、対象紙類ごとに縛ってください)

問い合わせ エコプラザ(270・3009)へ

ごみ減量とリサイクルの取り組み事例を募集

市では、市民の皆さんの生活の場や事業所などで、ごみの減量化やリサイクルを実践し、効果の上がっている方法やアイデアを募集します。

紙類の拠点回収を実施
エコプラザで
紙類の拠点回収を実施
紙類の拠点回収をエコプラザで実施します。これは、紙類はリサイクルしやすい資源の有効利用に役立つことから、市では、これまで集団資源回収事業を推進してきましたが、都合により利用できない人のために行うものです。

回収日 8月1日(土)17日(日)午前9時～午後5時(月曜日を除く)

9月以降の回収日は、後日本紙にてお知らせします

7月26日

両川地区市政懇談会を開催 市長と地域の課題を

地域の皆さんと市長が身近な課題について話し合う「市政懇談会」が、両川地区で開催されます。

地区で選んだ議題は次の通りです。このほか、会場

日時 7月26日午後1時半～3時半

会場 両川地区在住の市民、両川地区の人口対策について、産業振興対策について、住民の意識改革について、環境基盤の整備について

申し込み 7月25日午前8時半から電話で市民相談室(内線2065)へ

日本丸が西港に寄港

8月6日に船内を一般公開

運輸省の練習帆船「日本丸」が、8月4日から9日まで新潟西港(山の下ふ頭)に寄港します。

期間中、船内の一般公開、セイルドリル、ライトアップなどを行います。また、停泊期間中、フォトコンテストも実施します。

夏休みの思い出に「海の貴婦人」といわれる優美な姿を、ぜひご覧ください。

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 帆船「日本丸」にいがた2000実行委員会(港湾空港課内 内線2852)へ

行事	日時
入港式典	8月4日午前10時半～11時
セイルドリル(帆を張る)	8月5日午後1時～4時 強風などの場合中止
船内一般公開	8月6日午前9時～11時、 午後1時～3時
ライトアップ	8月4日～7日日夜～午後10時
出港	8月9日午前7時

電話番号案内

市役所・保健所 228-1000(代表)
園芸センター...286-1034
水道局...266-9311
市民病院...241-5151
南地域保健福祉センター...285-2373
坂井輪地域保健福祉センター...260-3255
東地域保健福祉センター...243-5312
中央地域保健福祉センター...266-5172
西地域保健福祉センター...262-3405
北地域保健福祉センター...259-7332
石山地域保健福祉センター...286-4450
中地域保健福祉センター...273-9932

急患診療

市立急患診療センター...228-2822
県歯科医師会休日歯科診療センター...283-3030

市ホームページのアドレス

http://www.city.niigata.niigata.jp/

動く市政教室

7月25日午前8時半から受け付け

利用日時 9月～12月午前9時半～午後3時半のおおむね4時間以上(土・日曜日、祝日を除く)
対象 市内の自治・町内会、サークルなど20～45人の団体
申し込み 7月25日午前8時半から電話で市民相談室(内線2064)へ

にいがた市民大学受講生募集

期間 前期...9月～12月(各講座10回)
会場 万代市民会館 参加費 8,000円
募集講座 「新潟市の暮らしやすさを考える」「南画家に見る人間性」「いのちの文化論～弱者はつくられる」ほか
申し込み 7月31日(消印有効)までに市役所本館案内、地区事務所、公民館などにある所定の申込書を〒951-8550生涯学習課(内線3255)へ 申込書は市のホームページにもあります

エコプラザリサイクル品展示提供

展示期間 8月1日～17日

公開抽選日 8月20日

問い合わせ 同プラザ(270・3009)へ



夢を手にした少年たち

柔道で「全国制覇」



「全国制覇」。スポーツ選手にとって、夢であり目標でもあります。

黒埼町に「柔道」で、その夢を手にした少年たちがいます。

柔道大会で、県代表として出場した、黒埼町柔道連盟が、昨年、見事優勝を飾りました。黒埼町では、柔道が最も盛んなスポーツのひとつといわれています。

小学4年から6年生で構成したチームを対象に毎年行われている、文部大臣杯争奪日本整備師会全国少年柔道大会で、県代表として出場した、黒埼町柔道連盟が、昨年、見事優勝を飾りました。黒埼町では、柔道が最も盛んなスポーツのひとつといわれています。

昭和53年に武道場を備えた黒埼町総合体育館が完成。黒埼町柔道連盟ではこれを機に道場を開き、講道館柔道の創始者「嘉納治五郎」が目指した「自他共栄」をモットーに、22年間にわたって小学生を指導しています。現在、約30人ほどの児童が通っており、中には女の子や未就学児もいます。黒埼町はもとより、新潟市や白根市から通っている児童もいます。

練習日は週3回、午後6時から9時まで、基礎トレーニングから始まり、打ち込み、乱取りなど3時間じっくり行われます。

「強くなるためには、これくらいの練習量は当然。レギュラークラスは中学生と一緒に土・日曜日にも練習しますよ」と語るのは、監督の朝妻泰介さん(47)。

また、子どもたちも「練習はつらいけど、強くなりた」「将来はオリンピックに出場し優勝したい」など大きな夢を抱き、厳しい練習に打ち込んでいます。

次回(8月13日号)は「合併後の市のデータ」を取り上げる予定です